令和4年 第6回別海町教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和4年5月16日(月)
10時00分から10時30分まで
- 2 開催場所 別海町役場4階第2委員会室
- 3 出席者 (5名)
教育長	登藤和哉
教育委員	大塚保男
教育委員	粥川一芳
教育委員	鈴木桃子
教育委員	森野志保
- 4 出席職員 (13名)
教育部長	山田一志
教育部次長	宮本栄一
指導主幹	相澤要
指導参事	吉光寺勝己
学務・スポーツ課主幹	齋藤陽
学務・スポーツ課主査	大山晋作
学校教育課長	池田卓也
学校教育課主幹	堀込美穂
学校教育課主査	高津寛人
生涯学習課長	福原義人
生涯学習センター長	新堀光行
西公民館長	小村茂
東公民館長	大坂恒夫
- 5 議事日程
議案第1号	別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について
議案第2号	別海町文化功労者表彰規則の一部を改正する規則の制定について
議案第3号	別海町教育支援委員会委員の任命について
議案第4号	令和4年度教育費予算の補正について

－【開 会】－

教育長
(登藤和哉君)

ただいまから、令和4年第6回の別海町教育委員会議を開会いたします。

本日の出席者は5名です。

別海町教育委員会議規則第5条の定足数に達しておりますので、会議の成立を宣言いたします。

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は御多用の中お集まりをいただき、誠にありがとうございます。

さて、各学校では運動会、体育祭の始まる季節となりました。

今週末の中央中学校をはじめ、上春別小中学校合同運動会と続けて行われます。

どの学校も天候に恵まれ実施できますことを、祈っているところでございます。

4月に入りまして、町内の一部の学校において、新型コロナウイルス感染拡大により学校閉鎖や、学級閉鎖などの措置を講じてきたところでございます。

現在は欠席児童の数も、少なくなってきましたが、各学校でも消毒等の対応続けております。

教育委員会でも、関係施設の消毒を行っていますが、感染後の対応が重要視されていることから、これまでのノウハウを活用した対応を継続したいと考えております。

最近の感染については、一部では、学校が感染源と見ているようで、非常に残念ですが、決してそのようなことはないということを丁寧に説明したいと思っております。

本日の会議は令和4年の第6回目の会議でございます。

どうぞよろしく願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

教育長
(登藤和哉君)

それでは日程第2前回会議録の承認に入ります。

令和4年第5回の会議録につきまして、事前に各委員の皆様にご事務局から送付しておりますので、訂正御意見等がありましたら発言をお願いしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

なければ承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

教育長
(登藤和哉君)

教育部長
(山田一志君)

それでは、第5回の会議録について承認することといたします。

－【報 告】－

次に、日程第3報告に入ります。

4月21日に開催をいたしました、第5回教育委員会議から本日までの行事や実施事業等について、事務局から報告をお願いいたします。

それでは、4月21日に開催されました第5回教育委員会議以降、本日までの主な行事や実施事業等について、お配りの資料により御報告いたします。

4月26日に教育長が各学校の学校訪問を行っております。

それから翌27日、第1回公立高等学校適正配置計画地域別検討協議会が、ZOOMによりまして行われまして、教育長室から教育長が出席しており、教育部長は傍聴者として出席をしております。

5月9日、定例校長会議を開催し、教育長及び関係職員が出席しております。

10日、第44回別海町パイロットマラソン実行委員会が開催されまして、教育長及び事務局となります関係職員が出席しております。

同日、教育長室で根室教育研究所の令和3年度会計監査が行われまして、教育長が対応しております。

12日、定例教頭会議を開催し、教育長及び関係職員が出席しております。

13日、町民体育館で、別海町スポーツ協会スポーツ功労賞表彰式、並びに評議員会が開催され、教育長が出席しております。

そして本日、第6回教育委員会議の開催となっております。

以上で報告を終わります。

－【議 事】－

教育長
(登藤和哉君)

学校教育課主幹
(堀込美穂君)

それでは、これから日程第4議事に入ります。

議案第1号別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について、事務局から説明をお願いいたします。

議案第1号別海町就学援助規則の一部を改正する規則の制定について、説明いたします。

議案書の1ページをお開き願います。

本規則につきましては、学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童及び生徒の保護者に行う必要な援助について定め、児童及び生徒の教育機会の均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資することを目的に補助を行っております。

ます。

今般、国の補助制度の改正に伴い、本規則の一部を改正するものです。

それでは、議案本文の朗読は省略させていただき、改正内容について、別冊の議案資料の新旧対照表にてご説明します。

議案資料の1ページをお開き願います。

議案資料1ページの新旧対照表ですが、右側が改正前、左側が改正後、下線部分が改正箇所となります。

改正内容につきましては、改正後の欄で説明いたします。

別表、第5条関係については、国の補助制度の改正に伴い、新入学学用品費の援助額を51,060円から54,060円に改正するものです。

以上で、議案第1号の内容説明を終わります。

教育長
(登藤和哉君)

ただ今、議案第1号について内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

御質問がなければ採決をさせていただきます。

議案第1号について原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

異議がないようですので、議案第1号について原案のとおり決定することといたします。

続きまして、議案第2号別海町文化功労者表彰規則の一部を改正する規則の制定について、事務局説明をお願いいたします。

生涯学習課長
(福原義人君)

それでは、議案書の2ページをお開きください。

議案第2号別海町文化功労者表彰規則の一部を改正する規則の制定について、内容説明をいたします。

本案につきましては、これまで、本規則等に基づいて、12月上旬に表彰式を行っておりました。

しかし、ご承知の通り新型コロナウイルス感染症の流行等の影響により、特に、文化奨励賞の表彰基準に係る各種大会やコンクール等の開催時期が従来と異なる場合が多くなり、一律に推薦期間を毎年9月30日まで、とすることに困難が生じている状況であることから、今回、その推薦基準、期間の撤廃を改正することにより、年度内に表彰を受けることができるなど、柔軟に対応できると熟考し、本改正を行いたいとするものであります。

それでは、議案本文の朗読は省略させていただき、議案資料により説明いたしたいと思いますので、議案資料の2ページをお開き願います。

規則の一部を改正する規則の新旧対照表です。

右側が改正前、左側が改正後であります。

初めに第5条第1項の被表彰者の推薦等の条文中、第三者からの後に、別海町文化功労賞、別海町文化奨励賞被表彰者推薦書、様式による、を追加し、同条第2項を削る、とするものです。

また、様式第5条関係では、第5条第2項の削除に伴います、様式上の文言の修正であります。

議案書2ページにお戻りください。

附則として、この規則は、公布の日から施行する、とするものです。

以上で、議案第2号の内容説明を終わります。

教育長
(登藤和哉君)

ただいま議案第2号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

なければ採決をさせていただきます。

議案第2号について原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

異議がないようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。

次に、議案第3号別海町教育支援委員会委員の任命について、を議題といたします。

事務局説明をお願いいたします。

学校教育課主査
(高津寛人君)

それでは議案第3号別海町教育支援委員会委員の任命について説明いたします。

議案書の4ページをお開きください。

特別の措置を必要とする児童、生徒については、障がいの状況や本人の教育的ニーズ、本人や保護者の意見、さらには教育学や医学、心理学等の見地からの意見、地域や学校の状況など、総合的な観点から就学先を決定しなければならないこと、また、可能な限り早い段階から本人や保護者、教育現場と情報を共有し、一貫した教育指導、教育支援を行うためには、相談機能を兼ね備える必要があることから、本委員会を組織しています。

本件につきましては、令和3年度で別海町教育支援委員の任期が満了となったことから、委員の任命について本会議で採決、承認をいただくものとなります。

議案書の5ページに今回承認いただきたい方、25名を記載していますが、委員構成について説明がございますので、議案資料の方で説明させていただきます。

議案資料3ページをお開き願います。

委員構成については、項目右端の欄に選出区分とありますが、こちらは、別海町教育支援委員会設置条例施行規則第2条に規定する区分となっており、第1号委員が医師1名、第2号委員が学識経験者で2名、第3号委員が関係教育機関職員として、小学校、中学校の校長から各1名、各小中学校の特別支援コーディネーターや特別支援学級担当者等、各校1名から2名選出いただき、計20名、第4号委員が関係行政機関等の職員として、町福祉部保健課の臨床心理士と町児童デイサービスセンターから各1名、以上、総数が25名で組織しています。

任期については、別海町教育支援委員会設置条例第4条第1項の規定により、令和4年4月1日から令和6年3月31日までの2年間としています。

以上で議案第3号の内容説明を終わります。

教育長
(登藤和哉君)

ただいま議案第3号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたら、お受けしたいと思います。

何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

なければ採決をさせていただきます。

議案第3号について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

異議がないようですので、議案第3号について原案のとおり決定することといたします。

次に、議案第4号令和4年度教育費予算の補正について、を議題といたします。

事務局説明をお願いします。

学務・スポーツ課主査
(大山晋作君)

議案第4号令和4年度教育費予算の補正について説明いたします。

補正予算書の1ページをお開き願います。

本5月補正予算の概要としましては、野付中学校において、本年1

月10日から11日にかけて発生した暴風雪の影響により引き込みケーブルがショートし、校舎へ電力供給ができなくなったことから、現在、仮設発電機を設置し電力供給を行っているところです。

早急に設備の復旧を行うため調整していましたが、ケーブルについてコロナ禍の影響や、半導体不足などにより受注が世界的に行われていない状況が続き、ケーブルの確保が困難な状況となっていたことから、現在まで仮設発電機からの供給を、継続せざるを得ないこととなっています。

4月に入りケーブルの受注生産に動きに回復が見られたことから、早急に設備復旧に着手を行いたく、5月補正予算において設備復旧に係る工事などの費用並びに現在稼働中である仮設発電機のリース代金、発電機稼働に必要な燃料費について要求を行うものです。

それでは、補正予算書1ページ上段からになります。

10款3項1目中学校設備整備事業、業務委託料、684千円の増につきましては、野付中学校高圧ケーブル改修工事について、学校敷地内に電柱を設置しケーブルを引き込む工法を予定していますが、ケーブル引き込み部に高い樹木が多く、伐採が必要であることから、支障樹木の伐採を行うことによる増となります。

同じく、中学校設備整備事業、改修等工事請負費、4,257千円の増につきましては、野付中学校高圧ケーブルの復旧工事を実施することによる増となります。

次に、10款3項1目各中学校経費、中学校事務経費の燃料費、4,732千円の増につきましては、野付中学校高圧ケーブル改修工事完了までの稼働させる仮設発電機、5月から12月末まで8か月の軽油代の増となります。

同じく、各中学校経費、中学校事務経費の機器等借上料、3,047千円の増につきましては、野付中学校高圧ケーブル改修工事までの校舎への電力供給を行うための仮設発電機2台、5月から12月までの8か月分のリース代の増となります。

発電機のリースに係る予算については、ケーブル破損時から3月までの期間のリース代については予備費を充当、今年度のリース代については現在まで予算を流用して対応しているところです。

以上、学務・スポーツ課歳出補正額合計につきましては、12,720千円の増額となります。

以上です。

ただいま議案第4号の内容説明が終わりましたので、御質問御意見等がありましたらお受けしたいと思います。

教育長
(登藤和哉君)

教育委員
(大塚保男君)
学務・スポーツ課主査
(大山晋作君)

何かありませんでしょうか。

どのような暴風雪の状況で、影響を受けたのか説明をお願いします。

今年の1月10日から11日にかけて、特に尾岱沼方面で強風に湿った雪を伴う吹雪になりまして、通常であれば、停電というかですね、あったかもしれませんが、学校へ引き込んでいるケーブルが3本ありますが、それが雪によってくっついて、しかも被覆が劣化していたもので、それがくっついてショートしたという状況になりました。

早急に業者さんと復旧工事の相談をしまして、復旧させたかったのですが、ケーブルが世界的に今不足しているということで、学校が始業式近くなり、方法はないかというところで仮設発電機、よって、今現在も玄関の横にありますが、稼働させて電力供給しているところ です。

もっと早く動きたかったところではありましたが、業者さんも見積りの額すら出せないような状況で、4月に入り、見積金額を出してもらえたため、予算要求の準備ができた、という状況になったことで、今回の5月補正で要求をさせてもらっていたところ です。

以上です。

教育委員
(大塚保男君)
教育長
(登藤和哉君)

はい、わかりました。

そのほか御質問御意見等ありませんか。

(「なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

それでは、御質問がなければ採決をさせていただきます。

議案第4号について原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長
(登藤和哉君)

異議はないようですので、議案第4号について原案のとおり決定することといたします。

－【その他】－

教育長
(登藤和哉君)

それでは日程第5その他に入ります。

事務局から何かありませんでしょうか。

せつかくの機会でございますので、委員の皆様方から何か聞きたい点ありますでしょうか。

それでは、以上をもちまして、本日予定をしておりました案件について全て終了でございます。

これもちまして、第6回教育委員会議を閉会いたします。
皆様大変お疲れ様でした。

－【閉 会】－